

SOFTIC

新しいシステム開発手法の契約問題と紛争解決

- ①アジャイル型等非ウォーターフォール型開発の契約問題・紛争解決
- ②パッケージ利用とフィット&ギャップ

開催日時：平成 29 年 5 月 10 日（水）13 時 30 分～16 時 30 分 ●受付開始 13 時 10 分
会場：日本消防会館 5 階「大会議室」（東京都港区虎ノ門 2-9-16 TEL 03-3503-1486）

従来型のウォーターフォール方式の開発手法を採用したシステム開発手法については、関連する実務や裁判例が蓄積し、その契約問題と紛争解決について一定程度共通認識が深まっています。

一方で、近時増加傾向にあるアジャイル方式、スパイラル方式、プロトタイプ方式等のウォーターフォール方式以外の新しい開発手法については、多くの企業が問題意識を持っているにもかかわらず、従来からの議論や実務の蓄積が比較的少ない、開発規模が相対的にそう大きくないこともあり裁判になる前に紛争が解決することも多いため裁判例が少ない等の理由で、その契約問題や紛争解決について研究が比較的進んでいませんでした。加えて、IBM スルガ銀行事件判決でもポイントとなった、パッケージを利用したシステム開発における契約上の問題点等についても、なお汲むべき教訓があるものと考えられます。

そこで、本セミナーでは、アジャイル方式、スパイラル方式、プロトタイプ方式等の新しいシステム開発手法も含む契約問題と紛争解決、さらには、必ずしも新しい開発手法ではなくとも、なお紛争の要因となり得るパッケージ利用における問題点等について、解説いたします。

講師には、中谷浩一弁護士、松尾剛行弁護士をお迎えします。

中谷弁護士は、日本 IBM の法務部門においてシステム開発に関する契約や紛争事案を取り扱い、その後桃尾・松尾・難波法律事務所にてこれらの問題を取り扱ってきました。松尾弁護士は情報セキュリティスペシャリスト、プロジェクトマネージャーとして、同事務所においてシステム開発に関する契約や紛争を含む情報法関係の事件を取り扱い、情報法に関する著作を出版されています*。

直近の研究をもとに、実務で問題となりやすいこれらの契約問題と紛争解決について、最新の裁判例に触れつつ、実務的な勘所を、具体例に基づき、分かりやすくお話しいただきます。

皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。


*桃尾・松尾・難波法律事務所『裁判例から考えるシステム開発紛争の法律実務』（商事法務、2017 年）

- 開催日 **平成29年5月10日(水) 13時30分-16時30分** ※開場13時10分
- 場 所 日本消防会館 5階「大会議室」(東京都港区虎ノ門2-9-16)
- 主 催 一般財団法人ソフトウェア情報センター
- 定 員 100名(定員になり次第締め切り)
- 料 金 SOFTIC 賛助会員 4,320円(税込) 一般 7,560円(税込)

□ 内 容 (概略)

※ 講演内容、時間等、急遽変更される場合があります

- | | |
|--|--|
| <p>第1 アジャイル型等非ウォーターフォール型開発の契約問題・紛争解決</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 はじめに 2 ウォーターフォール型とアジャイル型等の相違点 3 相違点がもたらす法律問題への影響(概観) 4 アジャイル型等非ウォーターフォール型開発の契約問題 5 アジャイル型等非ウォーターフォール型開発の紛争解決 6 まとめ | <p>第2 パッケージ利用の契約問題、紛争解決</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 はじめに 2 パッケージ利用で紛争となる事例 3 海外パッケージ採用の留意点 4 購買契約と顧客契約の整合性 5 パッケージの選定とフィット&ギャップ分析 6 パッケージ利用とベンダーのプロジェクトマネジメント義務 7 まとめ <p>第3 質疑応答</p> |
|--|--|

 お申込み：以下にご記入の上メールまたはファックスにてお送り頂くか、必須事項(1-7)をメール本文に記載の上、送信して下さい。折り返し、請求書をお送りします。

--- TO: メール 2017-1@softic.or.jp ファックス 03-3437-3398 ---

<p>[フリガナ] 1.会社名：</p>	<p>[フリガナ] 2.お名前：</p>
<p>[フリガナ] 3.部署名：</p>	<p>役職：</p>
<p>4.ご住所：〒 ー</p>	<p>5.E-Mail：</p>
	<p>6.TEL：</p>
<p>7.区分 ※□にチェックを入れて下さい</p> <p><input type="checkbox"/> SOFTIC 賛助会員 (4,320円、税込) <input type="checkbox"/> 一 般 (7,560円、税込)</p>	
<p>備考：セミナーへのご希望、テーマに関するご質問等ご自由にご記入ください</p>	

※本申し込みにより取得した個人情報は、当財団主催のセミナー、シンポジウムのご案内以外の利用及び第三者への提供はいたしません